



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社T&K TOKA

コード番号 4636 URL https://www.tk-toka.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 至克

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 北條 実 (TEL) 03-3963-0511

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	31,233	△13.2	△36	—	449	△56.4	1,008	30.5
2020年3月期第3四半期	35,995	△4.9	596	△7.3	1,032	△12.5	772	△9.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 912百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 △2百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	44.42	44.02
2020年3月期第3四半期	32.88	32.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	66,515	42,640	63.4
2020年3月期	67,950	42,957	62.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 42,171百万円 2020年3月期 42,443百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2021年3月期	—	5.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 現時点において2021年3月期期末の1株当たり配当金については未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,600	△13.7	△150	—	550	△57.5	1,100	594.3	48.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	25,055,440株	2020年3月期	25,055,440株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,550,154株	2020年3月期	1,550,105株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	22,705,330株	2020年3月期3Q	23,505,335株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、わが国経済は新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。個人消費は持ち直しの動きがみられております。また、アジア地域におきましては、中国では景気は持ち直しており、その他アジア地域では景気は厳しい状況にあります。下げ止まっております。ヨーロッパ地域におきましては、景気は依然として厳しい状況にあるなかで、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響により、経済活動が抑制されており、景気は弱い動きとなっております。

印刷インキの需要先であります印刷業界におきましては、感染症による経済活動の制限により、その影響は引き続き商業印刷に大きく及んでおりますが、パッケージ印刷については内需向け食品や医薬品関連の需要が堅調に推移しました。

特殊UVインキに関連する液晶ディスプレイ関連市場は、在宅需要から液晶モニターやノートPC、液晶テレビなどのニーズが急拡大し、パネル市場が回復したことから堅調に推移しました。

このような経営環境の中で、当社の経営理念でありますT & K (Technology and Kindness=技術と真心) の精神に則り、ユーザーニーズに耳を傾け、ユーザーの真に役立つ製品の開発・供給に注力し、よりきめ細かいサービスに努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、312億33百万円（前年同期比13.2%減）となりました。利益面におきましては、営業損失は36百万円（前年同期は営業利益5億96百万円）、経常利益は4億49百万円（前年同期比56.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却益3億79百万円、持分法適用関連会社である杭華油墨股份有限公司の第三者割当増資に伴う持分変動利益2億97百万円の計上等により10億8百万円（前年同期比30.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、セグメント別の売上高及び営業利益又は損失はセグメント間の内部取引消去前の金額によっております。

(印刷インキ)

商業印刷が大幅に縮小し、平版インキ及びUVインキの販売が減少したことにより、売上高は312億28百万円（前年同期比13.2%減）となりました。また、販売費及び一般管理費は減少したものの、売上高減少の影響によりセグメント損失（営業損失）は45百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）5億87百万円）となりました。

(その他)

売上高は29百万円（前年同期比3.7%減）、セグメント利益（営業利益）は3百万円（前期同期比12.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて14億34百万円減少し、665億15百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて投資有価証券が11億50百万円増加したものの、現金及び預金が3億41百万円、受取手形及び売掛金が11億76百万円、商品及び製品が1億94百万円、有形固定資産が5億92百万円減少したことが主な要因であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて11億17百万円減少し、238億75百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて、短期借入金が10億12百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が6億44百万円、電子記録債務が3億16百万円、長期借入金が7億56百万円減少したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて3億17百万円減少し、426億40百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて、利益剰余金が4億97百万円、その他有価証券評価差額金が2億62百万円増加したものの、自己株式の取得7億15百万円の計上、為替換算調整勘定が3億70百万円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

直近の業績動向を踏まえ、2020年11月5日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細は、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,537	9,195
受取手形及び売掛金	13,763	12,586
電子記録債権	1,930	1,958
商品及び製品	5,154	4,959
仕掛品	480	322
原材料及び貯蔵品	2,391	2,415
その他	571	400
貸倒引当金	△15	△11
流動資産合計	33,814	31,827
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,999	23,618
機械装置及び運搬具	20,719	20,624
土地	7,138	6,974
その他	7,405	7,181
減価償却累計額	△34,258	△34,987
有形固定資産合計	24,004	23,411
無形固定資産		
のれん	100	9
その他	253	287
無形固定資産合計	353	297
投資その他の資産		
投資有価証券	8,991	10,141
退職給付に係る資産	115	204
その他	685	647
貸倒引当金	△15	△14
投資その他の資産合計	9,777	10,978
固定資産合計	34,135	34,688
資産合計	67,950	66,515

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,276	6,632
電子記録債務	4,056	3,740
短期借入金	4,353	5,365
1年内返済予定の長期借入金	1,072	1,023
未払法人税等	247	9
賞与引当金	647	295
役員賞与引当金	14	—
その他	1,323	1,482
流動負債合計	18,991	18,549
固定負債		
長期借入金	4,038	3,282
退職給付に係る負債	707	720
その他の引当金	34	29
資産除去債務	109	109
その他	1,111	1,183
固定負債合計	6,001	5,325
負債合計	24,993	23,875
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,080	2,080
資本剰余金	2,079	2,079
利益剰余金	41,668	42,165
自己株式	△1,383	△2,098
株主資本合計	44,444	44,227
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	358	620
為替換算調整勘定	△1,929	△2,300
退職給付に係る調整累計額	△430	△376
その他の包括利益累計額合計	△2,001	△2,056
新株予約権	156	168
非支配株主持分	358	300
純資産合計	42,957	42,640
負債純資産合計	67,950	66,515

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	35,995	31,233
売上原価	29,343	25,581
売上総利益	6,652	5,651
販売費及び一般管理費	6,055	5,688
営業利益又は営業損失(△)	596	△36
営業外収益		
受取利息	65	55
受取配当金	49	48
持分法による投資利益	478	531
金利スワップ評価益	1	0
その他	15	112
営業外収益合計	610	749
営業外費用		
支払利息	37	37
為替差損	128	215
その他	9	10
営業外費用合計	175	262
経常利益	1,032	449
特別利益		
固定資産売却益	8	379
関係会社株式売却益	67	—
投資有価証券売却益	0	92
持分変動利益	—	297
国庫補助金	26	92
その他	—	12
特別利益合計	102	873
特別損失		
固定資産売却損	0	10
固定資産除却損	5	24
減損損失	—	137
その他	6	7
特別損失合計	12	179
税金等調整前四半期純利益	1,122	1,144
法人税等	299	147
四半期純利益	822	996
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	49	△11
親会社株主に帰属する四半期純利益	772	1,008

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	822	996
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	172	262
為替換算調整勘定	△667	△399
退職給付に係る調整額	51	56
持分法適用会社に対する持分相当額	△380	△3
その他の包括利益合計	△824	△84
四半期包括利益	△2	912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△54	954
非支配株主に係る四半期包括利益	51	△41

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,000,000株の取得を行っております。

この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が715百万円増加し、当該自己株式の取得により、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が2,098百万円となっております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症（以下、本感染症）の拡大により、外出自粛傾向が続いており、印刷インキの需要先である印刷業界におきまして、出版印刷および商業印刷に影響が及んでいるため、売上高の減少等、当第3四半期連結累計期間以降の当社グループ業績への影響が見込まれます。

当社グループにおきましては、本感染症は経済や企業活動に広範な影響を与える事象であり、それが当社グループに及ぼす影響及び本感染症の収束時期を合理的に予測することは困難であるものの、2021年4月以降も一定期間にわたり本感染症の影響が続くという仮定のもと、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性の検討等の会計上の見積りを行っております。

なお、本感染症の収束時期は不透明であり、上記の仮定に状況の変化が生じた場合は固定資産の減損損失及び繰延税金資産の取崩しが追加で発生する可能性があります。

(重要な後発事象)

自己株式の消却

当社は資本効率及び株式価値の一層の向上を図るため、2021年1月27日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を下記のとおり決議し、実施いたしました。

- | | |
|----------------|------------------------------------|
| 1. 消却した株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 消却した株式の数 | 2,500,000株(消却前の発行済株式総数に対する割合9.98%) |
| 3. 消却実施日 | 2021年2月10日 |
| 4. 消却後の発行済株式総数 | 22,555,440株 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	35,990	5	35,995
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	25	25
計	35,990	30	36,021
セグメント利益	587	3	590

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	587
「その他」の区分の利益	3
セグメント間取引消去	5
四半期連結損益計算書の営業利益	596

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	31,228	4	31,233
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	25	25
計	31,228	29	31,258
セグメント利益又は損失(△)	△45	3	△41

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	△45
「その他」の区分の利益	3
セグメント間取引消去	4
四半期連結損益計算書の営業損失	△36

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:百万円)

	印刷インキ	その他	合計
減損損失	137	—	137